△答　山内（本部）「議事の運び方は準備委員会に一任してあり、又委員諸君の熱心に研究されたもので此の問題に就いて意見なし、たゞされたものであるから此の宜諒解せられ度い」

一、祝電
日本港湾労働、日本海員組合、海員協会、東京精鉄労働組合、浦田　関東重屋流労働部一人

△緊急動議　東京委員会　山田、
「議事問題に就き大会委員会を開かれ度し」

△答　鈴木悦治郎（本部）
「議事問題で彼是れ論議する必要なし」

△答　白鳥（本部）「大会準備委員会に一任されてある以上、変更考慮の余地なし」

△質　山田（東京委員会）「大会委員会は宜しく考慮すべきである」

△質　増田「大会委員会の決定如何に依るべきであるから、大会委員会に申込め」

△議長、
「議事の問題其他大会準備は全て東京残留会の大会準備委員会に一任してあったが、議事を変更するや否やに就いては大会委員会に取計ふ事とし、資格審査も未だ出来てゐないから之れで休憩する」

財團　協調會